

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	事業所は、実践を通じて認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしてきていない。	地域の人々と交流を深め、つながりを持つ。	地域の行事に積極的に参加し、また、施設にも地域の人々を招き、お互いの交流を通じて認知症の人の理解や支援の方法を学び合う。	12ヶ月
2	68	アンケート結果報告から、ご家族から見て、ご本人は今のサービスに満足していると思いますか。に対して27%がどちらともいえない・不満があると思う。と回答があった。	満足しているという結果報告が得られるようニーズの掘り起こしを行い、サービスの見直しを行う。	一人ひとりのニーズを再度掘り起こし、職員会議やカンファレンスを通じて支援を考え、満足のいくケアを実践する。	6ヶ月
3	26	介護計画の内容は、本人や家族に十分に反映されてなかった。	介護計画の内容は、本人や家族に相談しながら作成する。	介護計画の内容は家族に説明し、家族の要望を反映する。本人には、介護計画の内容を混乱しないように工夫しながら説明し、納得してもらう。	その都度
4	27	介護計画の期間の明示と適切な時期での見直しが出来なかった。	介護計画の期間の明示と適切な時期での見直しをする。	定期的なミーティングの開催を行う。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。